

ZEBとは

「ZEB（ゼブ）」とはnet Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の略で、省エネや再生可能エネルギーを利用し、一次エネルギー消費量を限りなくゼロにするという考えです。

事務所の場合



ZEBのメリット

カーボンニュートラルに向けた取り組み以外にも、SDGsへの貢献や、企業としてZEBのメリットがあります。

光熱費の削減



ZEBによるエネルギー消費量の削減に伴い、建物の運用に係る光熱費を削減することができます。

不動産価値の向上



環境・エネルギーに配慮した建物は、一般的な建物と比較して不動産価値の向上につながります。



地球環境や就労環境、地域環境への配慮に取り組んでいる企業として、対外的に公表する事ができます。

ZEBを行うと、SDGsにも貢献できます。



- ZEB
- エネルギーマネジメント
- デマンドレスポンス
- CO₂削減
- 再生可能エネルギーの創出と利用



- 仕事の生産性向上
- 安心な空気
- 感染症予防



- エネルギー効率向上
- 再生可能エネルギーの活用と普及



- 製造時の省エネ
- CO₂削減
- 資源の効率的利用

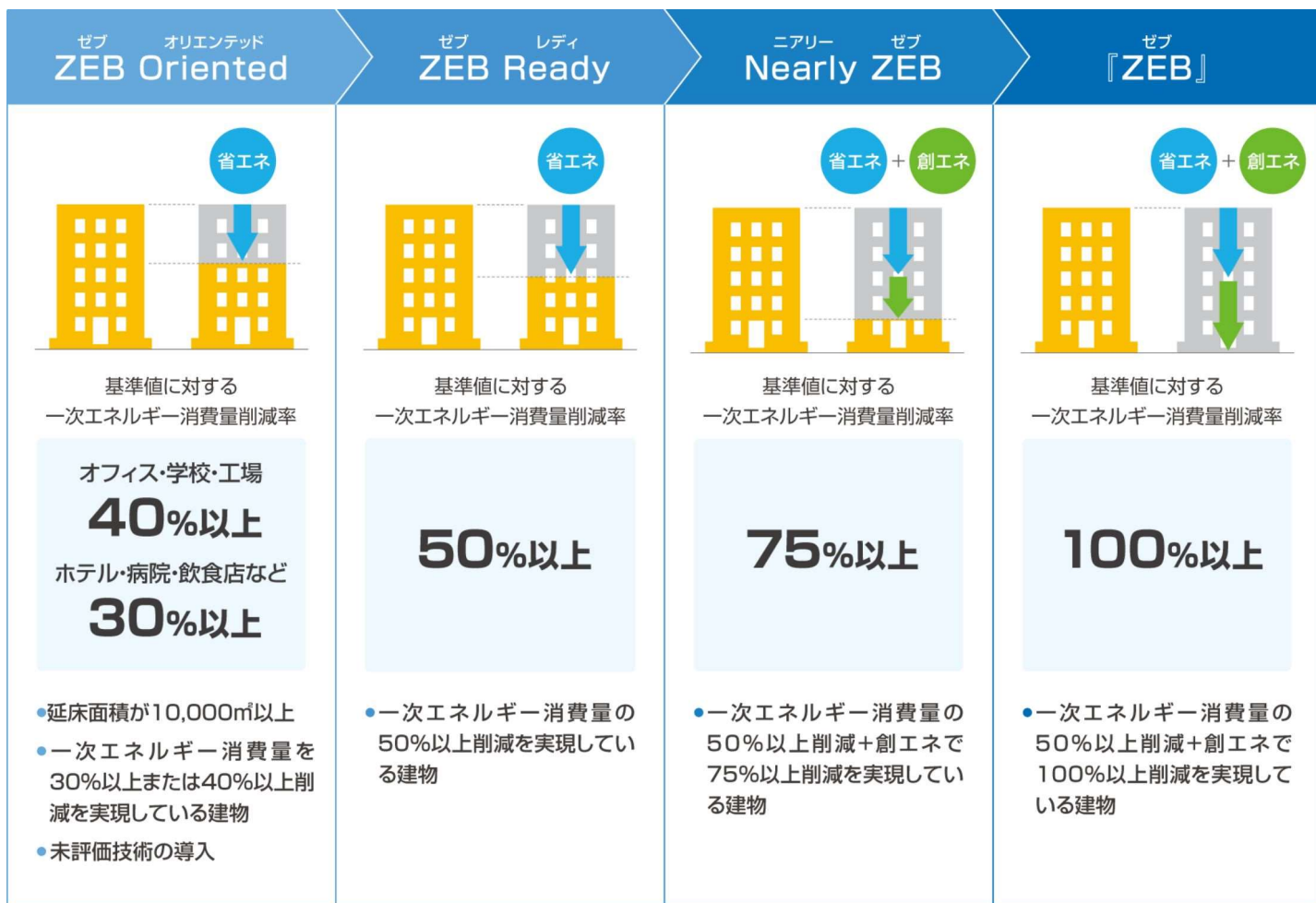


- 高効率製品
- ヒートポンプ
- 低GWP冷媒

ZEBの段階

基準値に対するゼロエネルギーの達成状況に応じて、4段階のZEBシリーズが定義されています。

基準値 基準一次エネルギー消費量を指し、所在地域、室用途、導入設備により定められる基準となる建物の標準的な一次エネルギー消費量のことです。



※ 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律に基づくエネルギー消費性能基準

出典：環境省ホームページ「ZEB PORTAL (<http://www.env.go.jp/earth/zeb/about/05.html>)」をもとに作成

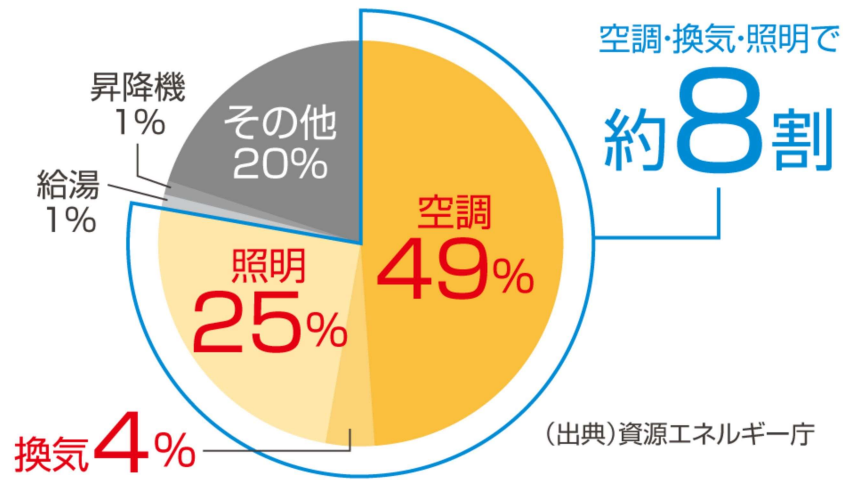
まずは、お客様の所有するビルを ZEB Readyからご検討しませんか？

ご検討頂きたい理由

- 1 ZEB Readyでも対外的にZEB認証のPRができます。
- 2 建築断熱無しで、1次エネルギー消費割合が高い空調機や換気機器、照明機器などに絞って導入することで達成できる可能性があります。

電力消費の大半を占める空調・換気・照明の エネルギー削減がZEBへのポイント

一般的なオフィスビルにおける用途別電力消費比率



Point.1

通常の設定改修の延長で改修できます。

Point.2

ZEB Readyであれば、ZEBやNearly ZEBよりも、導入費用・イニシャルコストを安価にZEB化できる可能性があります。